

令和5年度 学校関係者評価報告書

大阪市立日東幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

本年度の幼稚園の自己評価結果は概ね妥当である。

日東幼稚園の教育が、園児一人一人に合わせた適切な教育であることがアンケート結果や取組内容からよくわかった。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：安心・安全な教育の推進

○令和5年度本園アンケートで以下の項目において「そう思う」と回答する保護者の割合を以下のとおりとする。

- ・「幼稚園は、交通安全指導・避難訓練などを通して自分の身を守る保育を行っている」(40%以上)
- ・「幼稚園は子ども一人一人を大切にされた教育を心がけている」(40%以上)
- ・「お子様は日本やいろいろな国と地域の文化に興味関心をもつようになっている」(25%以上)

○達成状況の評価に関しては妥当である。

- ・一人ひとりを大切にされた教育を行っていることで、自己肯定感が高められている。そうすることで友達を大切にする子どもの姿が見られている。また自身の命を守る教育も丁寧に行っている。
- ・いろいろな国や文化、日本の文化を取り入れた教育を行っている。

年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

○令和5年度本園アンケートで以下の項目において「そう思う」と回答する保護者の割合を以下のとおりとする。

- ・「幼稚園でいろいろな遊びに興味をもち、楽しんで遊ぶ」(40%以上)
- ・「入園前に比べて、基本的な生活習慣が身についてきている」(30%以上)
- ・体を動かして遊ぶことを楽しんでいる」(40%以上)

年度目標：学びを支える教育環境の充実

○令和5年度本園アンケートで以下の項目において「そう思う」と回答する保護者の割合を以下のとおりとする。

- ・「異年齢の友達や地域の人との関わりを通して思いやりのある心を育む」(40%以上)

○達成状況の評価に関しては妥当である。

- ・異年齢の友達と関わることで、相手を思いやる気持ちや、憧れの気持ちを育むことにつながっている。また地域のお年寄りとかかわりの中で、労わる気持ちを育み、大切にされているといった実感を持つことにもつながっている。

3 今後の学校運営についての意見

○一人一人の良さを互いが認め合える集団作りをめざし、幼稚園として「子どもに何を育てたいか」を明確にする。これからも、子どもをつなぎ、保護者や地域をつなぎ、幼稚園が中心となってかかわって欲しい。